



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成25年4月18日

担当	職業安定部	職業安定課	課長	西山 源太郎
	地方職業指導官			三島 祐司
	電話			0857(29)1707

就職内定率は98.3%

～ 前年同期を0.2ポイント下回るが、1,185人が就職 ～
－ 平成25年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 ^{やざわ} 矢澤 ^{よしむね} 由宗）は、平成25年3月新規高等学校卒業者の平成25年3月末現在における求人・求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は1,185人で、前年同期（1,091人）に比べ8.6%（94人）増加。
- (2) 就職内定率は98.3%となり、前年同期（98.5%）を0.2ポイント下回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は1,265人で、前年同期（1,044人）に比べ21.2%（221人）増加。
（統計が残る平成7年以降で8番目の低水準）
- (2) 求人倍率は1.05倍で、前年同期（0.94倍）を0.11ポイント上回る。
- (3) 県内求人を産業別にみると、殆どの産業で前年同期を上回っている中で、特に、宿泊・飲食サービス業で72.2%（実数で52人）、建設業で42.4%（実数で28人）、医療・福祉で33.5%（実数で54人）、卸売・小売業で24.0%（実数で42人）と大幅に増加している。

【参考値】県内就職希望者の求人倍率は1.26倍となり、前年同期を0.09ポイント上回る。

3 求職の状況について

- (1) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数は1,205人で、前年同期（1,108人）に比べ8.8%、97人の増加。
- (2) 卒業者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は21.4%で、前年同期を1.0ポイント上回る。
- (3) 県内就職希望者数は、1,006人で前年同期に比べ12.9%（115人）の増加。
- (4) 求職者（学校・公共職業安定所の紹介を希望する者）数のうち県内就職を希望する者の割合（県内就職希望率）は83.5%で、前年同期を3.1ポイント上回る。

4 今後の主な就職支援対策について

- (1) 6月末日までを集中支援期間として、以下のとおり「未就職卒業生への集中支援2013」を実施する。
 - ① 個別支援の継続
 - ・学卒ジョブサポーターによる未就職卒業生に対する個別連絡、求人情報の提供
 - ・学卒未就職者訓練の活用
 - ② 関係機関との連携強化
 - ・学校との緊密な連携体制を確立し、新規卒業者の状況を確認のうえ未就職卒業生の新卒応援ハローワーク等への求職登録を促進
- (2) 就職面接会の開催
とっとり就職フェア2013・5月の開催（大学等卒業予定者、既卒者、一般求職者）
米子会場 平成25年5月15日（水）13:00～16:30 米子コンベンションセンター
鳥取会場 平成25年5月16日（木）13:00～16:30 鳥取産業体育館
倉吉会場 平成25年5月17日（金）13:00～16:30 倉吉体育文化会館

【参考】・本調査は、学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業者に係る就職の状況を取りまとめたものである。